

愛川町議会  
観光・産業連携拠点づくり事業  
基本計画議会検討会会議録

平成30年8月28日（火）

○小倉会長 それでは、どうも皆さん、こんにちは。

議員の皆さん方には全員協議会に引き続き、大変ご苦労さまです。

先日、8月17日に半原水源地跡地の基本計画に対する各会派の質疑をしていただきました。ありがとうございました。本日はその質疑内容がまとまりましたので、後ほどご審議をいただければと思います。

それでは、議長がお見えですので、ご挨拶をお願いします。

○小島議長 議員のみ全協に引き続き、大変ご苦労さまでございます。

この観光・産業連携拠点づくり事業のこれから来年度予算編成に向けて、何がどう含まれるのか、町のほうでもまだ見えていませんけれども、いずれにしても、議会としてもしっかり対応していきたいというふうに思っておりますので、よろしく慎重審議をお願いして挨拶にかえます。よろしくお願いします。

○小倉会長 ありがとうございました。

午後 2時47分 開会

○小倉会長 それでは、ただいまから観光・産業連携拠点づくり事業基本計画議会検討会を開会いたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりでありますから、ご承知願います。

## 議 題

(1) 日程第1 観光・産業連携拠点づくり事業基本計画について

○小倉会長 これより日程に入ります。

日程第1、観光・産業連携拠点づくり事業基本計画についてを議題といたします。

本日は今後のまとめ方について、ご意見をいただければと思います。

なお、前回の質疑・答弁を一覧表にまとめたものを配付させていただきましたので、ご参照していただければと思います。

それでは、ご意見があれば伺いたいと思います。

熊坂議員。

○熊坂(崇)議員 じゃ、これ検討会、今、一覧を事務局に整理してもらったんですけども、じゃ、この中で今後の回答とか再質疑や意見、要望あったんですけども、これは前回の総合計画みたいに提言、意見か、それかこれは要望しない、この3つぐらいに分けていくという考えでよろしいんでしょうか。

○小倉会長 事務局、いいですか。今後の進め方なんですけれども。

○渡辺主幹 一応事務局の案としましては、こちらの前回の意見等をちょっと要点だけを

まとめまして、各会派で5ページごとに一覧でつくっております。ここで時間をかけて一つ一つ議論していきますと、やはり時間がかかるものではないかなと思っておりますので、一度会派のほうで持ち帰って、ご検討いただけるのがいいかなというので、ちょっとご提案できればと思いますけれども、一応事務局としてはそのような考えでおります。

○小倉会長 熊坂議員。

○熊坂（崇）議員 総合計画どうだったんですかね。ちょっとあるんですけども、会派に持って帰りますか、それともこの場で会長が1番のこのところの意見、要望を読んで、これは提言にするのか、意見にするのか、それとも出さないのか。日にちがかかるものなんでしょうか。

○小倉会長 よろしいですか。非常に見ていただいたとおり、中身を見ていただきますと、かなりこれは時間がかかるのかなというふうに思いますので、本日ここでということになりますと、時間的な問題もございますので、できれば各会派で一度中身を見ていただいて、そして改めてまた開催をしていきたいなというふうに思っております。

○熊坂（崇）議員 了解しました。

○小倉会長 そういう方向でよろしいですか。

木下議員。

○木下議員 この前の総合計画のときにみんなで本当に意見出し合いながら、うまく進めていただいたんで、今回もこれは本当に町にとっても重大な案件だと思いますので、私達も真剣にやっぱり考えなきゃいけない。後々のことまで響くものですから、やはりだから前の総合計画のときに進めたような、そういう形でいい方向に持っていければ一番いいなと思いますので、そのようなことでお願いしたいと思います。

○小倉会長 ありがとうございます。

それで基本計画は、総合計画のときのように進めてまいりたいというふうに思っておりますので。ですので、ちょっと会派で中身をよく精査していただいて、それで町に提案している大きな部分ですね。具体的に決めていければなというふうに思っております。そうなりますと、今後のスケジュールについても多少きょう考えていかないといけない部分もあるかと思いますが、流れとしてはそういうことでいきたいと思っております。よろしいですかね。

（「はい」の声あり）

○馬場議員 ちょっといいですか。流れのことにしましては、もう一回ぐらい、この質疑とこのを設けていただいて、これをもとに各会派でもう一回質疑を出してくると思う。もう一回質疑を出してきて、幾つかこれを精査しながら、出してきたのをまたこの会で検討すると、一つ一つね。じゃ、これは今度質疑しましょうよ、それに関連してどこかの会派もやりたいというのであれば、そこでやると。じゃ、どここの会派はやりなさいとか、それを決めてこの前みたいにもう一回ぐらい質疑があってもおかしくないのかなとは思

ますけれどもね、流れとして。

○小倉会長 事務局、どうですか。前回総合計画のときのことなんですけれども、同じような流れでどうかという意見なんですけれども。

○渡辺主幹 ちょっと総合計画の流れ、私把握はしておりませんが、理事者側との調整もごございますし、9月議会もごございますので、ちょっとそこは局長とも話をして、検討させていただきたいと思いますので、よろしいでしょうか。

○小島議長 私もいいですか。総合計画の今例が出ているんですけども、この事業報告書、これ自体がまず丸かバツかを皆さんで議論してもらいたいと思っているんですけども。

○馬場議員 それですよ、そもそもこの前の質疑でやるかやらないかと、全然まだ決まっていなような答弁だったじゃない。

○小島議長 答弁もあるんですけども、この計画だとすごいもう荒っぽくて、逆に言えばこの計画じゃ俺絶対失敗すると思っているんだ。

○馬場議員 まあ、そうですよ。

○小島議長 その辺のことをちょっと検討項目に入れてほしいんですけども、いかがでしょうか。

○馬場議員 そうだと思いますよ。いいですか。

○小倉会長 はい。

○馬場議員 今言ったことになると、日程第2のスケジュールのほうと重なっちゃうんですけども、このスケジュールは9月24日というのは、とてもじゃないけれども間に合わなくて、これはだからやっぱり慎重に、勇気ある辞退というのも町としては必要じゃないのかなと思うこともあるんで、もうちょっといろんなところと連動したアミューズメントにするとか、そういうふうなことも考えると、これをいきなりじゃ開発にかけるからどうのこうのと、もうそのところまでいかないんで、予算的にも31年度の予算はあそこを買うだけの予算しかつけないという答弁だったんで、まだうんと3月ぐらいまで延ばしてもいいんじゃないかと思うんですよ。その間にこの検討会できっちり議会の方向性を決めて、また質疑をするならそういう絞った質疑をこの検討会できちんと整理をしてやったほうが、余り整理をしないと何かおかしくなっちゃうんで、そういうふうにしていって、要するにスケジュールも検討したほうがいいとは思いますが。

○小倉会長 熊坂崇徳議員。

○熊坂（崇）議員 私も今、議長や馬場議員が言われたとおり、総合計画というのは、もうおけつが決まっていたので、議会としても意見をするというんですけれども、これというのは町側は5年をめどにやりたいと言うんですけれども、ただそれも予定であって10年、15年かかってしまうかもしれないので、私はそうですね、言われたとおり、計画が出てやったから、さっきはそういうふうに言ったんですけれども、この日程をもうちょっと長いスパンでやっていったほうが、今後これで出しちゃうと、これありきで今度計画されてし

まうので、私もそうですね、今、議長や馬場議員が言われたとおり、もう少し長いスパンを考えながら、議会としてももう少し意見をやったほうが、これですと本当にまだ予定、予定とか、国に聞かなきゃわからない、県に聞かなきゃならないとかというので、私もそうですね、長いスパンでこのスケジュールというのを組み直しからやったほうが良いと思います。

○小倉会長 今回のスケジュールについて、日程第2でスケジュールが出てきますので、それで決めていただければなと思っています。基本的には重要なことで議会の責任果たしていくためには、しっかりと意見、提言していかなくちゃいけないのかなというふうに思っておりますので、やはり時間をかけていかないと、それは難しいのかなというふうに思っております。

いずれにしても進め方につきましては、皆さんの意見をぜひ生かしていきたいというふうに思っておりますので、ご協力をいただければと思います。

日程については、スケジュールについては日程の第2で出てきますので、そこでまた伺えればなと思っていますけれども、そのほかに何かご意見ございますか。

よろしいですかね。

(発言する者なし)

○小倉会長 それでは、日程第1、観光・産業連携拠点づくり事業基本計画については以上といたします。

## 議 題

### (2) 日程第2 今後のスケジュール等について

○小島議長 続きまして、日程第2、今後のスケジュール等についてを議題といたします。それでは、事務局から説明をお願いします。

○渡辺主幹 それでは、今後のスケジュール等につきましては、A3の観光・産業連携拠点づくり事業基本計画議会検討会の予定表(案)をごらんいただきたいと思います。

ちょっと先ほど長いスパンでというご意見も出ていたところでございますけれども、当初の予定では7月中旬に質疑応答を予定しておりましたが、先進地の視察を実施した後に基本計画についての質疑を行うこととしたため、予定より1カ月ほど現時点ではおくれしております。

こうしたことから、このまま9月27日に提言・意見書の提出をすることとした場合、9月議会中に提言意見書をまとめることとなることから、時間に余裕がなく合意形成に向けた議会相互間の議論に支障を来すことも考えられます。提出時期の延長も視野に入れながら、再度提出時期についてご協議をいただきたいとは思いますが、ちょっと理事者側との確認もしたところ、今後の事業の進行や状況、来年度の予算等を考慮すると、遅く

でも10月ごろまでに提出いただければという、ちょっとご意見を理事者のほうからいただいております、10月末ごろに提出できればなど考えております。

説明は以上です。

○小倉会長 今、事務局の説明があったんですけども、それでは、皆さんの意見を伺えればと思います。

馬場議員。

○馬場議員 予算云々は書けないと、この前質疑の答弁でありましたから、そういうできないことを考える能力は置いておいて、いいじゃない、こっちで3月まで時間くれと言えよ。だから事務局がちょっと頼りなさ過ぎるよ。何で向こうに言いくるめられちゃうの、そうやって。

だからこの前の質疑聞いていなかったの。結局31年度予算何が入るのよ。ね、あその地べたを買う予算だけしかないと言ったじゃない。ほかのことなんか何一つ決まっていなくて答弁しているんだから。そういうことだったら、別に予算云々じゃなくて、そんな……まあいいけれども。本当に疲れる。だからそうじゃなくて、こっちはもっと本当にきちんと真剣にやりたいから、だったら3月まで時間くれと言うの。そういうふうにしていただきたい、会長。

○小倉会長 これを簡単に中身を見ると、非常に基本計画ですよ、単純な計画なんですけれども、時間をかけないと私も難しいと思っています。そこでは各議員、積極的に意見を出していただいて、そしてやっぱり議会の意見をしっかり出していきたくて思っておりますので、10月というのは私は難しいというふうに思っています。今3月ごろまででどうかという馬場議員のほうから意見も出ましたけれども、これは担当課に対しても議会側の意見をしっかりと伝えていただきたいなというふうに思いますね。でないと、かなり時間かけないと難しい。

それから、質疑の中で新年度予算に向けての予算化ですか、かかわる問題はたしかなかったというふうに思っております。それから、この事業そのものが崇徳議員も言っていましたけれども、いつこれ着手できて、そして竣工はいつなのかということも決まっていなくて、まだそこまで決められないという状況があるのかなというふうに思います。ですので、やはり議会としてはしっかりとこれを意見、提言できるようにしていきたいので、ですので、担当課に対してはやはり時間をかけたいということで、例としては馬場議員から3月議会のころまでどうかという意見がありました。ほかには今何かもしご意見があれば伺いたいと思います。

議長。

○小島議長 この事業報告書ね、これ今いる議員さん全員にちょっと自覚してほしいんだけど、この事業報告書は欠陥だらけですよ。まず進入路の問題について、逆にああい産業・観光連携拠点づくりと言いながら、あいかわ公園とか宮ヶ瀬ダムの影響は何も考

えていないんですよ。大体駐車場つくるといっても大型車が入れない、そんな観光施設つくってどうするんですか。この事業報告書自体が非常にもう欠陥だらけなんですよ。

それを皆さん自覚してもらわないと、これが基準になっちゃっていたら、とんでもないものができちゃいますよ、本当に。逆に資金計画が全然出ていないわけよ。こういうところのものこういうふうにつくったら、総額予算でこれくらいかかりますよという形のもの全然出ていない。ただこの計画でやれば、何か黒字になりますよみたいな話になっちゃう。これだってこのコンサルタント会社がいかにかまやかしのコンサルタント会社で、それでプロポーザルは計画をつくって金だけもらって、あとは知りませんよという会社なんですよ、これ。だからその辺を皆さんちゃんと自覚しないとね、とんでもないものができちゃいますよ。

以上です。

○小倉会長 ありがとうございます。

議長から今そういったご意見もありました。たしかに中身がよくまだ見えてこない。絵は書かれてはおりますけれども、これに対するやっぱり議会側の意見というのは非常に重要になってまいりますので、ですので、やはり時間しっかりかけた中で取り組んでいきたいというふうに私も思っております。来年3月ですか、夏ごろまでスケジュールの期間なんですけれども、延ばしたらどうかという意見が馬場議員のほうから出たわけですから、期間についてはほかにはどうですか、ご意見。

木下議員。

○木下議員 やはりこれは町としても本当に最大級の事業だと思うんですよね。これをしたところ、今私たちがいろんなことを検討して、最終的には今これから大人になっていく子供たちにまでずっと影響するわけですよ。失敗したら大変じゃないですか。それをとにかくやっぱり議員も一人一人みんな、私たちが真剣にこれも検討し、それからどうしたらあそこに人が集まってくるのかと、本当に集まってくるのか。それはやっぱり机の上でいろいろ考えるのと、実際本当にどういう人がどう集まってくれるのかと、また別の話だと思うんですね。

この前のときもあいかわ公園に行きたい人にアンケートをとりましたとかと言っていたですよ。あれはやっぱり外から来た人ですよ。だからもっと本当に町民がどう思っているかというのも物すごく重要だと思っているんです。やっぱり失敗は許されないと思うので、時間は十分かけてほしいと思います。

○小倉会長 わかりました、ありがとうございます。

3月という馬場議員から提案がありましたけれども、それについて、それ以外のご意見がもしあれば伺いたいと思います。

熊坂弘久議員。

○熊坂（弘）議員 これ本当に眺めていて、本当に簡単にはいかないというふうに思っ

います。今、馬場議員から事業の問題と詰めのことが出ましたので、本当にそういうふう  
に思いますし、じゃ予算の絡みのこれみんなついてきますからね。そこはみんなとりあえ  
ず避けて通って早める必要なのかと。そうじゃなくて、やっぱり見えている予算の範囲の  
中で予算上の問題があるとすれば、やっぱり3月末までどうしても時間をくれということ  
になるんだと思うんです。だから余り拙速には皆さんやっていけないと。

○小倉会長 今、局長が戻ってきましたので、ちょっといいですか。

○中山議会事務局長 はい。

○小倉会長 今ここでスケジュールについて議論していただいています。その中で事務局  
から先ほど説明があった10月ということについては無理だということで、質疑の中でも予  
算についてはまだそういった方向には行っていないという説明がありましたよね。ですの  
で、馬場議員から3月末ごろまで時間をかけて、ぜひ進めていただきたいという意見があ  
りました。他の議員さんもやっぱり同じなんです。やっぱり時間をかけるべきだとい  
うようなことでありますので、担当課から10月ということがあったかとは思いますが、  
でも、議会側のしっかりとこの事業に取り組んでいかなきゃいけない責任がありますので、  
3月末までのスケジュールということで進めたいと思うんですけれども、それについて局  
長はどうですか。

○中山議会事務局長 皆さんおっしゃるとおり、重要な案件ですから、ゆっくりじっくり  
と協議していただくのは大変よろしいことかと思えます。

ただ、10月末ということでお示ししたのは、前回の質疑の中で開発行為に当たるか当  
たらないうところ、またその計画そこで大きく変わってきますよというお話があ  
ったかと思うんですけれども、それを今随時進めているよというお話だったと思うんです。  
その開発行為が例えばはっきりした場合に、それに合わせてその町の今の計画をその開発  
に当たるか当たらないかによって、見直しをするんじゃないかと思うんですよ。

その見直しをするのに議会として、先に意見、提言としてお渡しできていれば、そのと  
きにその意見書が生きてくるのかなという考えから、ちょっと10月末ということでお話し  
させていただいただけなので、それで皆さんのほうでもっとじっくりと議会としてまとめ  
ていきたいということであれば、それで全然よろしいかと思えます。

以上です。

○小倉会長 わかりました。

今、担当課の考え方も意見として伺えたところなんです、基本計画、総合計画ですよ  
ね、のときのように、また担当課も交えながら、議会側の質疑も、そういうことになれば  
ですよ、そういうことになれば必要になってくるのかなというふうには思います。ですの  
で、3月末を目途にといいですか、スケジュールの見直しをぜひしたいと思っております  
ので、その点ご協力をいただければなと思えます。

それと3月末ということによろしいですかね。他の議員さんで、ほかにご意見があれば

伺いますけれども。

○山中議員 意見があるわけじゃないんですけれども、ちょっと皆さんの意見を聞いていて、少しよくわからないなというふうに思ったところがあります。

一つは特に議長から出た話は結構大きな話で、私も長く議員やっている中で、執行部側が出してきた計画、これがそもそも丸かバツかというところから考えなきゃならないような経験がないんですよ、私ね。でもそういうことをしなければならぬよというような話になっていて、じゃ、それをどういう結論の出し方するのかというのは、ちょっといま一つ見えないんですね。それをやるとするならば、余り細かいところを突っついては仕方がないかもしれないし、この間ある程度その質疑はやっていますのでね。その中で考えられることがあるかもしれない。これがまず一つです。

一方で、馬場議員から出たのは、これをまとめたものを精査して、もう一回質疑をするべきだと、こういう話だと思うんですよ。それは細かく精査していかないと結論出ないよという話で、ある意味真逆な部分もあるんじゃないかと思うんですよ。

3月を目途にするのはいいと思うんですが、3月までに決めなければならない理由が特に私思い浮かばないんです。先ほどから総合計画のことは一つのひな形になっているんですけれども、総合計画ここまで出されなければならないというのは先に決まっていたんで、そこまでに我々はスピードアップしなければならない。でもこれはここまでにやらなきゃならないというのは特に見えていないんですよ。予算の話もないし、しかもこの間の質疑でいろいろ聞いても、よくわからない答弁しか、私自分のところでそういう答弁だったと思っていますから、まだ何も決まっていなかなという印象もある。

だとすると、時間をかけた方がいいのか、かけない方がいいのか、それはよくわからない。もうぱっとどこかでノーという結論出すんだったら、もっと早い方がいいんじゃないかなとも思うし、一方でいろいろやっていく中で、いや、まだかなとなったら3月とも言わずとも、来年の9月でも構わない。何か両方思っていて、今ずっと議論聞いていると、どこが着地点かちょっとわからなかったなというのは思っています。

以上です。

○小倉会長 今、山中議員からそういった意見があったんですけれども、やはり議会側のほうでまとめて提言書といいますかね、それを意見書、提言書を出していくわけですが、そういうのはやっぱり時間が、やっぱりある程度期限というかな、そこは設けていく必要はあるのかなと思っています。

じゃ、それで終わるのかということとは話がやっぱり違うのかなというふうに思います。それもじゃどうするのかということについては、また議会として考えていく部分が残る可能性はありますよね。ですけれども、この基本計画に対する質疑ですね、それはしていただいたんですけれども、それを精査しながら、そして具体的に示せる部分、議会側として提案できることですね、それは何か絞り込んでいく必要性はあるだろうというふうに思っ

ています。

というのは、みんなのお手元に配付してありますから、それを見てもらうと、まとめというところを見ていただくと、一番右側のところになります。回答があつて、右側にまとめというものがありますね。あるんですけども、それぞれ右側にはついております。それぞれのページで一番右側です。右についております。質疑ですね、質疑があつて、意見・要望ですね、こういうのが一応できています。これ事務局がまとめてくれたものなんですけれども、これを見ていただくと、なかなかこれだけではつかみにくい部分ですね、判断しにくい部分もあるかなというふうに思います。

ですので、これについては先ほど同意していただいたんですが、各会派でしっかりと中を見ていただくということで、また、それに対する意見をまたまとめて出していただいて、次回の会議を開きたいと思っているんですけども、ですので、これは一応精査をしていただきたい。その部分も含めて、この基本計画に対する議会側の提案理由、意見書、そういうものを提出しなければいけないので、その期限については3月末を目途にしたいということであります。

今、山中議員からそれだけで済む問題じゃないかということ出ましたけれども、その後については、またどういうふうに進めるのかということは、また皆さんで協議しながら考えていく必要があるのかなと思いますけれども、3月末までに。

**○馬場議員** 要するに今年度。年をまたぐというのは、基本的に役所はないことなんで、一番引っ張れるのが3月かな。その前にそのそもそも論がこの中で決まれば、あそこだけにこだわることもなくて、じゃもっと広げた形でやろうという提言書をもしもっと前にできれば、そこで渡しちゃうと、それは構わない。なぜならばこの会議を総合計画、あれ一つとっても何回もやったわけですよ。章立てにしてね。ということは、そのくらいの期間がないと、今回の計画もそもそも論から始まると思うんですけども、細かいこと抜きにしてね。それでも逐一答えが出れば、そこでぶつけていけばいいし。要するに年度の最後までという引っ張り方というかな。それが根拠です。

**○小倉会長** 井上議員。

**○井上議員** 今議論をしているように、1回やったわけですよ。半分以上これ整理して、これでもさらに深掘りしていかなきゃいけないというものもあるわけですから、だから必要に応じてこう回数は持つようになろうかと思うんですね。やっぱりしっかり理解しながら一つ一つのことを進めるということでは、3月、年度末でもいいのかな。やっぱり一人一人が理解していないと町民に説明責任は果たせませんし、そういうのはいいと思いますね。だからしっかりと1回目の議論はして、さらに2回3回という、深めていけばいいのかなと。

**○小倉会長** そういったご意見いただきました。ただ、日程については今後協議またどういふ回数にしても、開催日にしてもやっぱり考えていく必要があるのかなというふうには

思っていますけれども、一応スケジュールについては年度末、3月末を目途にということで、それについてはよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○小倉会長 では、そのようにさせていただきたいというふうに思っております。

それでは、お諮りします。

他にご意見ありませんので、今後のスケジュール等については、以上のとおり決定することでご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○小倉会長 ご異議ないものと認めます。

それでは、日程第2、今後のスケジュール等については以上といたします。

## 議 題

(3) 日程第3 次回の開催日程について

○小倉会長 続きまして、日程第3、次回の開催日程についてを議題とします。

ご意見があればご発言をお願いします。

(発言する者なし)

○小倉会長 それでは、日程調整ございますので、暫時休憩を。

午後 3時21分 休憩

午後 3時27分 再開

○小倉会長 引き続きを開きます。

お諮りします。

次回検討会の開催日程については、10月23日火曜日とすることでご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○小倉会長 ご異議ないものと認めます。よって、検討会の開催日程については10月23日火曜日に決定しました。

○熊坂(弘)議員 時間は何時でしょうか。

○小倉会長 9時でいいですか、9時ですね。9時からということで決定をしました。

日程は以上のとおりであります。特に何かご意見がございましたら、ご発言をお願いします。

事務局。

○渡辺主幹 先ほど産業連携拠点づくりの、すみません、基本計画のこの一覧の中で、各会派でもしまとめられました資料につきましては、もし事前に事務局のほうへご提出いた

できれば、またその会議前まで、23日前までにはまとめて提出できるような資料づくりをしていきたいと思いますので、よろしいでしょうか。

○井上議員 事務局、こういうことをうちの会派では再度聞きたいよというやつでしょう、それをまとめてくれというんでしょう、会派で、その前に。そういうことでいいんだね。

○渡辺主幹 はい。

○小林議員 そうですよ、私も先ほど思ったんですが、もうちょっと疑問点とか出されということがまた見直したことで出るんだしたら、事前にやっぱり集約して重ならないように、会派がね。そういうふうに事前にやっぱり把握した上でやるというのがいいと思います。この日にいきなり来て、また何かどうだこうだとやっていたら時間がかかってしまうから。

○馬場議員 いつまでに出せばいいかだよな。

○小倉会長 事務局、提出の期限はいつまで。

○渡辺主幹 すみません、ちょっとお伝えの仕方が申しわけございません。意見、その会派としてまとめた意見を一度提出していただいて、それを事務局のほうで一度まとめるような形をとりたいなど。一つ一つ項目に対してですね。

○井上議員 今、小林議員が言ったのは、町のほうの開発の関係で、見直しをする部分が出てくるでしょうということね。だからそれは早く出てもらえば、質疑もすることも対応できるでしょうという、ちょっと時間的な関係で。今見直しが例えば開発行為は県との協議だから、それがおくれれば10月末になってしまえば、これはもうしようがないけれどもね。その絡みでこの次と言った。

○小林議員 とうか、いや、もっと質疑が何度も出るということが大事じゃないかということで、これ1回きりでおしまいにならないで、もうちょっと具体的論点が出たら、そういうことを集めてということですよ。そういうふうな形で。

○小倉会長 今進めようとしているのは、まず皆さんにお配りしましたよね、です。その中身について一度精査をしていただくということです。ですね。その中身について各会派でまとめていただいたものを事務局に提出をいただいて、次回の会議をしたいということで、その後もまた会議がありますのでね。1回だけじゃありませんので、次回の会議については、それでいいですね、局長、いいですか。

○中山議会事務局長 すみません、ちょっとおくれてきてしまって大変恐縮だったんですけども、次回の会議までにこの質疑の一覧表の結果をもとに、各会派で意見を出してもらってというお話ですか。

○小倉会長 でいいのかということ、次回の。

○中山議会事務局長 はい。もしそういうことでしたら、事前にその各会派のまとめた意見を事務局に提出していただければ、全部一覧表にして当日お渡しすれば早いのかなとちょっと思ったので、なので23日なので、ちょっとそのまとめる時間で、その前の週ぐら

いのどこかで締切日というところにつくっていただいて、それで出していただければまとめておきます。

○小倉会長 馬場議員。

○馬場議員 今言った、これをまとめるのはどういう意味だかわからない。だってこれは質疑をしているんだから、結局ここで井出議員となったら、公明党でこれをまとめるということでしょう、違うの。全員がまとめるといったって、だって人の質疑だし、まとめようがないもん、俺なんか。だからこれの中で、じゃ各会派の質疑をしたやつをまとめるってどういうことか意味がわからないんだけど。まとめるんじゃないで、これ例えば自分らがやった会派の人間が、これをもとに、さあもう一回じゃ踏みこんで、こういう部分聞きましょうよというのを持ち寄ればいいのかと思う。

○井上議員 そうです。

○馬場議員 そうですね。俺はだから。

○熊坂（崇）議員 ほかの会派のだけでいいんだよ。

○馬場議員 ほかの会派でもいいけれども、いいけれどもね。もし聞きたいところがあれば、だからそれは総合計画のときはそうやったんだけど、だからこれは自分のところの質疑をとりあえず見て、やっぱりこのところはこういう答えじゃおかしいから、もうちょっとね。

○熊坂（弘）議員 そこを見直すと。

○馬場議員 そう、それを見直して、こういう質疑がしたいんだということを出してくると、それじゃ今度あなたのところでやりなよと、こうなるんじゃないかなと思うんだけど、それをまとめるというのはそれでいいのかな、どうなのかな。意味がわからない。

○井上議員 今言ったように、僕はほらほかの会派もせっかくこう出ているんだから、だからここはもう少し俺も聞きたいなというのは出しておけばいいと思うんだよね。それを全員出すんで、事務局のほうで重複するやつは整理をして、これはじゃこの会派から言ってもらおう。

○馬場議員 だからそれを書いて、この会派、この会派と書きゃいいんだから。

○熊坂（崇）議員 3会派ぐらいが同じ質問だったら、じゃこれはもとは新風さんでしたら、新風さんお願いしますと。

○小島議長 そういうまとめが一つと、自分のところを出したものをもう一遍見直してもらおうということね。

○熊坂（崇）議員 もう一回見直すということですね。

○小倉会長 ちょっといいですか、局長。

○中山議会事務局長 はい。

○小倉会長 前回の総合計画と同じように進めたいという意向は先ほど申し上げましたよね。当然改めて担当課に出てもらわないと、話が全然進まないということになるかと思う

んですけれども、次回の会議ですよ、次回の会議の内容なんですけれども。

それで皆さんにお配りしてあるわけですよ。それぞれの会派で質疑をしていただいているわけ。それについてさらに聞きたいと。

○中山議会事務局長 もう一回町側を呼んで、この間みたいな質疑をするということですか。

○小倉会長 ことで進めたいということなんですけれども、それに対しては大丈夫ですか。

○中山議会事務局長 そうですね、町側とちょっと調整があるので、ここではお答えは差し控えさせていただきますが、そういう意向であれば町側へ伝えて、また日程調整はさせていただきますかと思えます。

○木下議員 日程調整って難しいんじゃないの。今、日程調整というのは難しいですよ。

○小倉会長 ですね、日程が今はもう。

○木下議員 10月23日なら。

○馬場議員 違う、それはうちらだけでやるんだよ。

○小林議員 自分だけで。

○馬場議員 質疑じゃないから。

○熊坂（弘）議員 別にまた設けるんですよ。

○熊坂（崇）議員 だから9月3日に全協がありますから、議会側。そのときに町側との協議を教えてもらえば。町側がやりたくないとか、嫌だと言ったら、幾らまとめたって意味がないですから。ほかの方法を考えなきゃいけないんですけれども。

○馬場議員 そんなこと言わせないよ。

○佐藤（り）議員 前回の総合計画と同じような方法という話ありましたけれども、今回は中身は全然違いますし、意見としまして、ここで質疑を出したんですが、いろんな国からの回答や何やら開発行為やら、また県のほうに持って行ってデータ分析とかありまして、会派で質疑をまとめたくても返答がないとできないものもたくさんあるので、その日に向けてやるというのは厳しい部分はあるのかなと今考えています。

○小倉会長 理事者の答弁、言われたように、それによって国・県ですか、ことに関してはなかなか明確な回答にはなっていない部分を、それを改めてしても多分また同じようなことになってしまうと思うんです。ですので、質疑ができる中身ですかね、どれでも例えば対象にして質疑したとしても、答弁は同じような答弁が出てしまう可能性はありますね。ですので、中身を精査していただくということになるかと思えます。

当然限られた時間の中で質疑をしていただいたわけなんですけれども、それを一步進めていくということで理解していただいて、さらに聞きたい部分ですね。ですので、担当課の理事者側も出席をしていただかないと、充実した会議にはなりませんよね。議員だけ集まってやったからといって、やっぱりそれでは前進しないことになるので、限られた時間の中でやっぱりスケジュールを組んでいくということになれば、当然もう一度各会派ではしっ

かりとこれを精査していただいて、そしてもう一度質疑させてもらうんだけど、だから理事者側には出席してもらわないとね、意味がないのかなというふうには思うんですよ。ですので、日程調整がありますので、今回の今23日に開催をしたいという意向ではいるわけですけども、10月の次回の開催ですよ。各会派ではそれまでの間に会議を開いていただくという、各会派ですよ。そしてその質疑の中身について当然事務局のほうにやっぱり提出をしていただかないといけないわけですよ。ですよ。

○中山議会事務局長 はい。

○馬場議員 23日は全員でやるの、うちらだけで。

○小倉会長 23日は、ちょっと確認いいですか。議員だけで会議を開く。そして、その次の開催のときに質疑をするという、でよろしいですか。

○小林議員 その前に23日の前に集約を。

○熊坂（崇）議員 1週間前。

○小倉会長 じゃ、ちょっといいですか、局長。ということで、23日については議員だけで開催をするということ。それを受けて実施していく流れですから、それについては担当課のほうにも話をしておいていただければと思います。17日で終わったわけではないので、今後も理事者側とやっぱり質疑応答をしていかないといけないということがありますので、そのことだけは伝えておいていただけますか、よろしいですか。

○中山議会事務局長 はい。

○小倉会長 わかりました。

それでは、開催日を10月23日9時から、次回ですよ、ということになります。その前に各会派で、それについては事務局のほうに資料をつくる都合があるかと思しますので、期限はいつごろまでですか。

事務局。

○中山議会事務局長 事務局的には1週間ぐらい、ちょっと教民の視察が17、18、19で入っちゃっているの、その前に16ぐらいまでにいただければ。

○馬場議員 早めにしておいたほうがいいんじゃないの。10日までにしておきなよ。

○鈴木議員 早い分にはいいんだよね。

○中山議会事務局長 ええ、早い分には。

○馬場議員 10日だよ。

○小倉会長 10日、水曜日ですね。

ほかにご意見ございますか。

○山中議員 今の話は何かこう提出するためのフォーマットみたいなものをつくっていただけるんですか。それでやるの、それともそういうのなしで。

○渡辺主幹 フォーマットにつきましては、事務局のほうで作成しまして、パソコンの中に取り入れておきたいと思います。

○馬場議員 いろいろ出てくると思うよ、いろんな会派から。どういうふうな形でやるか、フォーマットつくっちゃって、そのとおりにやらなきゃいけないの。

○山中議員 前回のときもちょっとページ数で質疑項目ってあったじゃない。あれ結構苦しくて、この質問、計画に従ってということは、そこでどう聞いたらいいのか悩んだんですよ。私はあそこの場所だけじゃなくて、ほかとの連携ということなんだから、その連携どうするのという拠点以外の場所と、書いてあるのは拠点の周りの道路の話なんですけれども、全然別の話を私していたりするんですよ。

だからそういうふうにしなきゃならなくなっちゃっていたから、何かその辺はどういうふうにされるかちょっと考慮して、それもしフォーマットつくるんならね。何かそういうことができるような出し方を可能なようにしていただきたいなど、それで言っているんです。

○小倉会長 ちょっと事務局いいですか。基本計画何ページということで、質疑するときね。そのほうが聞きたいことがそこのほかに関連性があるんだけど、仕分けされちゃっているわけですよ、ページの中で。だからそれについてそこにこだわらないで、議会の理事者に対する質疑になるかと思うんですけれども、聞きたいと、山中議員の考え方はそういうことですよ。

○山中議員 そうですね。

○小倉会長 少し広げて聞くことが、聞きたいということだと思うんですけれども、ですね。そういうより具体的な、そうすれば質疑になっていくのかなというふうに思うんですけれども。

○馬場議員 別に項目の何ページとかやりゃいいんだから、それでいいんじゃない。

○小倉会長 いいですか、局長。

○中山議会事務局長 今、山中議員がおっしゃったことがよくわかりますので、ちょっと案ですけども、ページ数で理解できるものについてはページ数で示していただいて、今みたいに連携したというところでしたら、計画の全体というところを書いていただければ。

答弁するほうが全体でいろんなところに多岐にわたっちゃっていると、答弁が長くなりますし、ちょっとどこを言っているのかがわからなくなっちゃっても、ちょっと答弁しづらいと思うので、ある程度絞っていただいたほうがよろしいかと思うんですが、今みたいな質疑方法がとりたいということでしたら、全体というところに対応していただければなと。なので、こちらの用紙のほうは一応そのページ数で分けさせていただくような形にして、全体にわたるようでしたら全体というところ、また例えばこの章のところのことだったら、そこの章のところを大きく書いておいていただければ、理事者側も聞いている、例えば傍聴に来られた方が聞いている方も理解できるのかなと思いますけれども。

以上です。

○小倉会長 いいですか、山中議員。

○山中議員 いいです、はい。わかりました。今のでいい。もう1点いいですか。

全然別な話で、今、事務局長から話が出たから気がついたんですけども、この間傍聴者おられたんですけども、傍聴者には計画って何か手元に、なかったような記憶が私はあって、傍聴者がわかるというとなんページ開いてくださいとか言っても、全然わかっていなかったような気がするんですよ。何かその辺少し配慮していただけると。

以上です。

○小倉会長 今、山中議員が傍聴者には資料がなかったのではないかということなんだけれども、今後、そういう傍聴したいということがあった場合には、資料については用意できるかどうか。対応できますか。

○中山議会事務局長 確認しておきます。

○小倉会長 そうしたら傍聴者にも資料は見ていただけるようにして、理解していただければよろしいですね。

ほかにご意見ございますか。

○小島議長 基本構想というのは1回出て、基本計画ということもやっているんですけども、これ事務報告書が基本計画なんですか、これ。

○小倉会長 事務局。

○中山議会事務局長 そうですね、そのように伺っております。報告書が以前ちょっとその前に全員協議会でこういった平成29年度観光基本計画概要というところでお配りさせていただいていたと思うんですけども、この概要を見ると、こちらの報告書の中身と同じなので、これが報告書が基本計画というところなんだと。

○小島議長 報告書が基本計画という考え方でいいのね。

○中山議会事務局長 はい。

○馬場議員 だから、ちょっとおかしいよな。

○小島議長 おかしいんですよ。

○馬場議員 報告書に何書くのよ、俺もずっと思っていたよ、報告書が書いてある。概要はあるんだけど、基本計画ないんだよな。

○小倉会長 山中議員。

○山中議員 今やっぱり議長から出た話なんですけれども、私もそれね、この間の質疑のときに気になって、一人一人やっている休憩あるじゃないですか。そのときに聞いてみたんですよ、担当課に。そうしたら、これは何か県か何かに提出するために報告書という体裁をとっているけれども、これが基本計画。基本計画これからつくるための資料なのかなと。だったら、そこで物を言えるけれどもと言ったらいつてある。これが基本計画ってことだから、ああ、そういう認識で執行部側はいくのかなというふうには思いました。

○馬場議員 最初に言えばいいんだよな。俺なんか概要説明のときにな。こう書いてあるけれども、これが基本計画だっけ。

- 山中議員 何かおかしいよな。
- 馬場議員 概要はあって基本計画ないんだもの。
- 熊坂（崇）議員 つくり直すのかと思ったら。
- 山中議員 そう思うよね。
- 熊坂（崇）議員 そうしたらそれはすばらしいものになるのかなという。
- 馬場議員 ならないよ。
- 小倉会長 ほかにご意見ございますか。時間も大分経過しておりますので。  
よろしいですか。

（「はい」の声あり）

- 小倉会長 それでは、お諮りします。  
特にないようですので、以上で当検討会を延会したいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 小倉会長 ご異議ないものと認めます。よって本日の観光・産業連携拠点づくり事業基本計画議会検討会を延会といたします。

長時間にわたりまして、大変ご苦勞さまでした。

午後 3時51分 延会